# IntraGuardian®2
# ご提案資料

日本シー・エー・ディー株式会社

# 開発元（日本シー・エー・ディー）のご紹介

## 会社概要

設　立：1977年4月
資本金：3,200万円
所在地：東京都新宿区下落合２−１４−１ CADビル

## 事業内容

- ソフトウェア受託開発（設計〜製造〜保守）
  主に家電メーカー系SIer、ユーザー企業から直接請負
- 自社製品（開発・販売、OEM提供）
  セキュリティ対策、インフラシステム、各種試験ツール

## 社員著書（一部抜粋）

# 1．概要

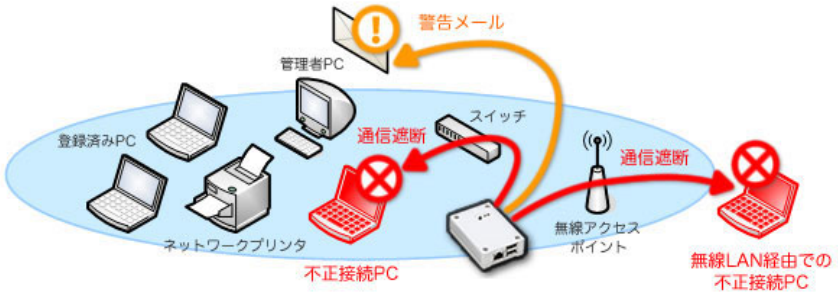
不正接続検知/排除システム

# IntraGuardian2

社内ネットワークへの不正接続防止に特化した
単機能アプライアンス

## 持込みPCなどの不正接続を徹底排除！

IntraGuardian2は社内ネットワークを常時監視します。
登録されていない機器の接続（＝不正接続）を検知した場合
アラートメールを送信し、通信を遮断します。




① 未登録機器の接続を検知

② 管理者へアラートメールを送信

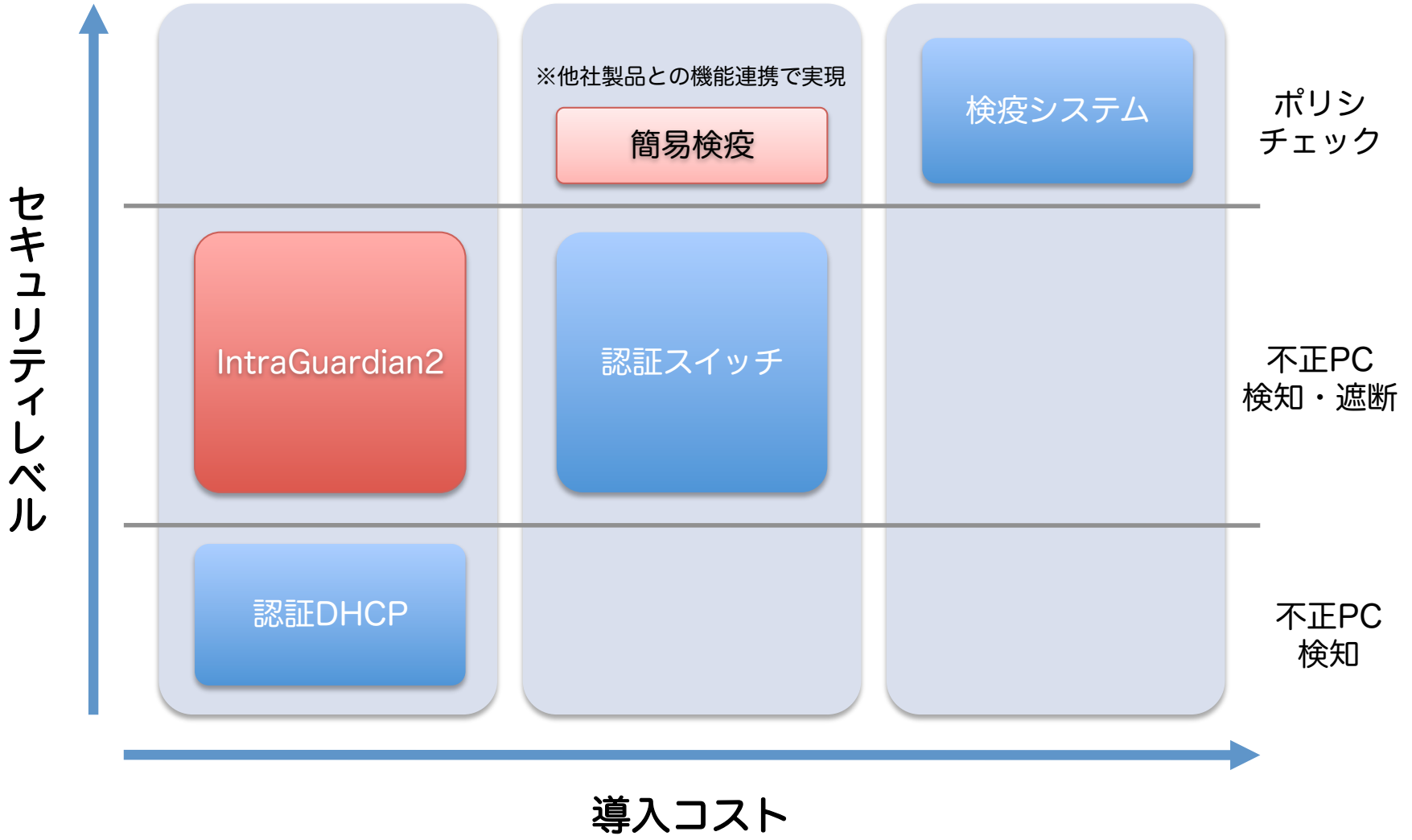
③ 未登録機器の通信をピンポイントで遮断

# 2．沿革

| | | |
|---|---|---|
| **2012**<br>**2011** | **Version 2.3** | ● WOL（Wake On LAN）マジックパケットの送出に対応<br>● 本体ユーザインターフェイスの英語表示に対応 |
| **2010** | **Version 2.2** | ● 日立ソリューションズ製 オープンネット・ガード との連携をサポート<br>● タグVLAN対応モデル IntraGuardian2 EX を提供開始 |
| | **Version 2.1** | ● 他社製資産管理システムからのデータ取込み機能を強化<br>● IntraGuardia2 Manager にて、センサーのグループ管理に対応 |
| **2009** | **Version 2.0** | ● クラスB相当（※）の大規模ネットワークへ対応<br>● 新開発の監視エンジンにより、検知・排除性能を大幅に向上<br>● MACアドレス＋IPアドレスでの監視や保留モードに対応 |
| **2008** | **Version 1.3** | ● 機器情報の自動取得に対応し、資産管理機能を強化<br>● 稼働通知メールなどセルフチェック機能を追加 |
| | **Version 1.2** | ● より使いやすいアプライアンス形態で提供開始<br>● 一元管理ソフトウェア IntraGuardian Manager を無償提供 |
| **2006** | **Version 1.0** | ● ProDHCP のオプション機能として提供開始 |

# 3．位置づけ

IntraGuardian2は、費用対効果の高い不正接続対策ソリューションです



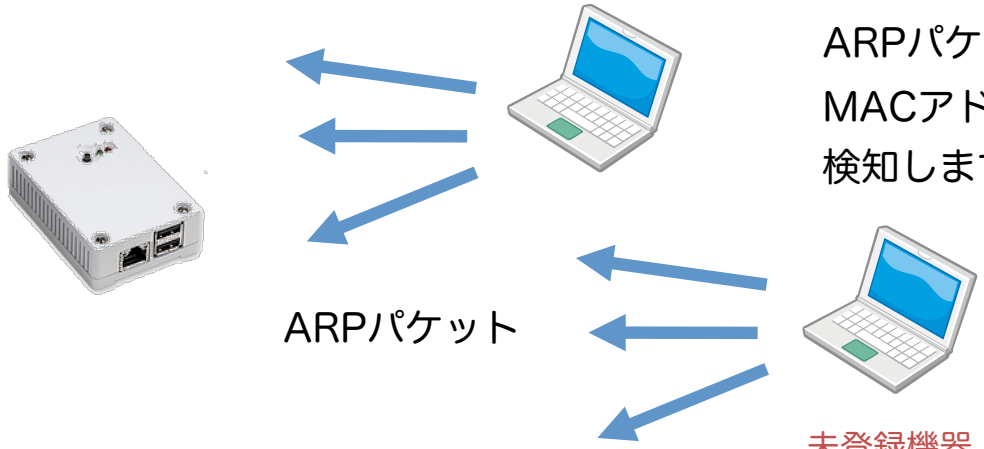
# ４．他システムとの比較

導入時だけではなく、運用や将来の拡張に対する対応も万全です

| 項目 | 認証DHCP | IntraGuardian2 | 認証スイッチ | 検疫システム |
|---|---|---|---|---|
| 導入コスト | ◎ | ◎ | △ | × |
| 拡張コスト | ◎ | ◎ | △ | × |
| 立上げ期間 | ○ | ◎ | △ | × |
| 運用容易性 | ◎ | ◎ | ○ | △ |
| セキュリティレベル | △ | ○ | ○ | ◎ |
| 障害時の影響 | 中 | 小 | 大 | 大 |

# 5．仕組み

## 未登録機器の検知




ネットワークに接続されている機器の送出するARPパケットを監視し、ARPパケットに含まれるMACアドレスをチェックすることで未登録機器を検知します。

※ ARPとは、イーサネット環境においてIPアドレスからMACアドレスを得るために使用されるプロトコルで、TCP/IPなどのIP通信を支えている基本的で重要な仕組みです。

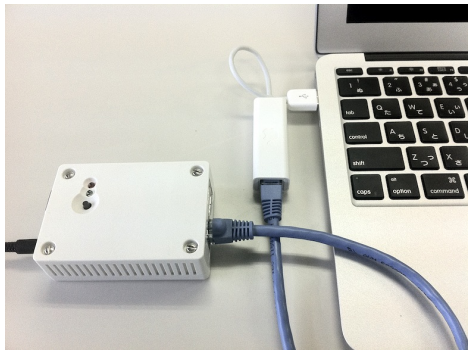
## 通信の遮断（排除）


未登録機器に対し妨害ARPパケットを送出しピンポイントで通信を遮断します。

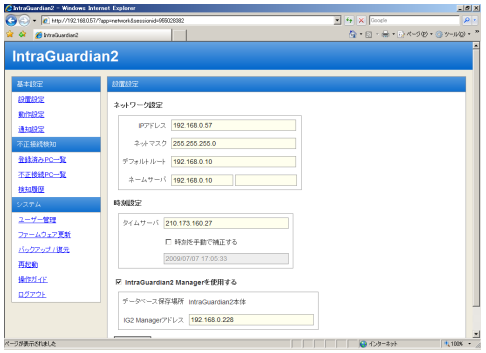
※ 妨害ARPパケットを受取った未登録機器はIPアドレス競合状態となり、通信ができなくなります。

# 6．特長

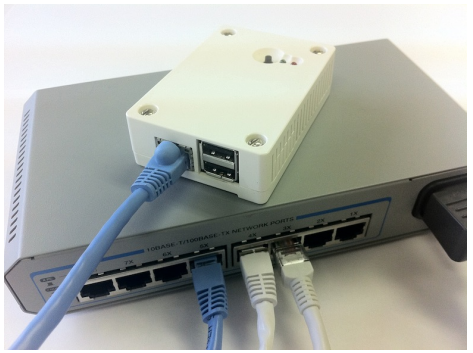
## カンタン設定、つなぐだけ。



① IntraGuardian2と作業PCを
付属のクロスケーブルで接続します



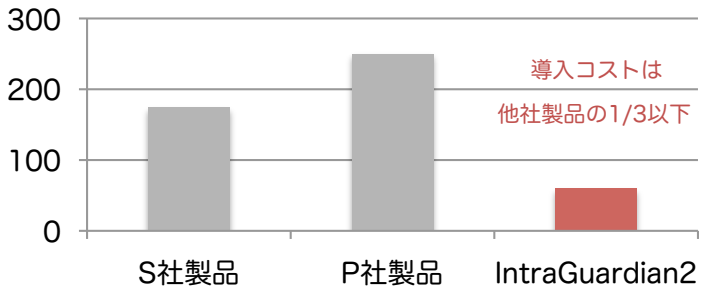

② Webブラウザ（IE）を使い
初期設定を行います



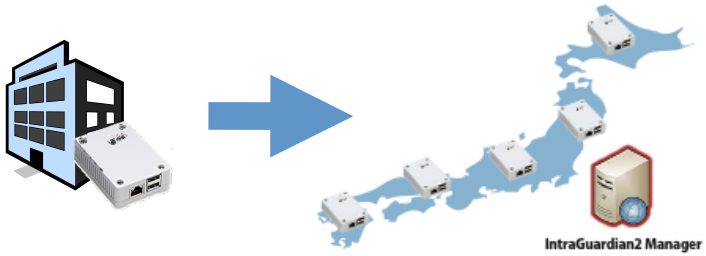
③ IntraGuardian2を監視対象の
ネットワークへ接続して設置完了です

設置後の管理もWebブラウザから行うため、別途管理ソフトをインストールする必要はありません

## 圧倒的なコストパフォーマンス




## １セグメントの局所導入から
## 全社展開までスケーラブルに対応

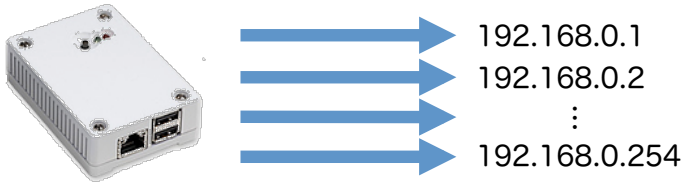


# 7．主な機能（IntraGuardian2本体）

## 運用に合わせて選べる、３つの動作モード

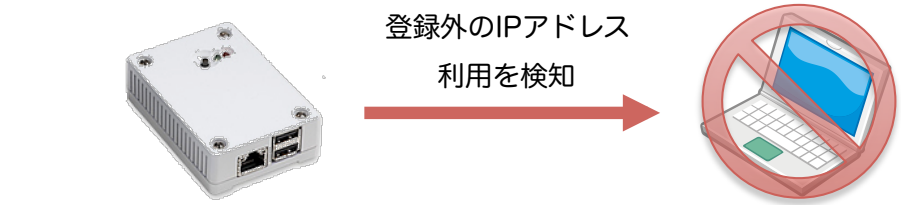
① 検知モード：未登録機器をリストアップし、管理者へアラートメールを送信します
② 排除モード：検知モードの動作に加え、未登録機器の通信を遮断（排除）します
③ 保留モード：保留時間が経過するまでのあいだ、排除を保留します

## MACアドレス自動収集（巡回機能）




接続されたセグメント内を巡回（ARPリクエストを送信）し、ネットワークに接続されている機器のMACアドレスを自動で収集します。自動収集したMACアドレスを一括登録することで導入時の機器登録が容易になります。

## IPアドレス監視




IPアドレス監視機能により、登録機器であっても登録外のIPアドレスを利用した場合に不正接続として検知することができます。これは固定IP環境での無秩序なIPアドレス利用の防止に有効です。

## その他にも、メール／Syslog通知、機器情報取得、履歴閲覧機能などがあります

# 8．主な機能（IntraGuardian2 Manager）

グループ管理

センサーの死活監視

登録端末のセグメント移動監視

一括バックアップ・復元

一括ファームウェア更新

データベース拡張機能

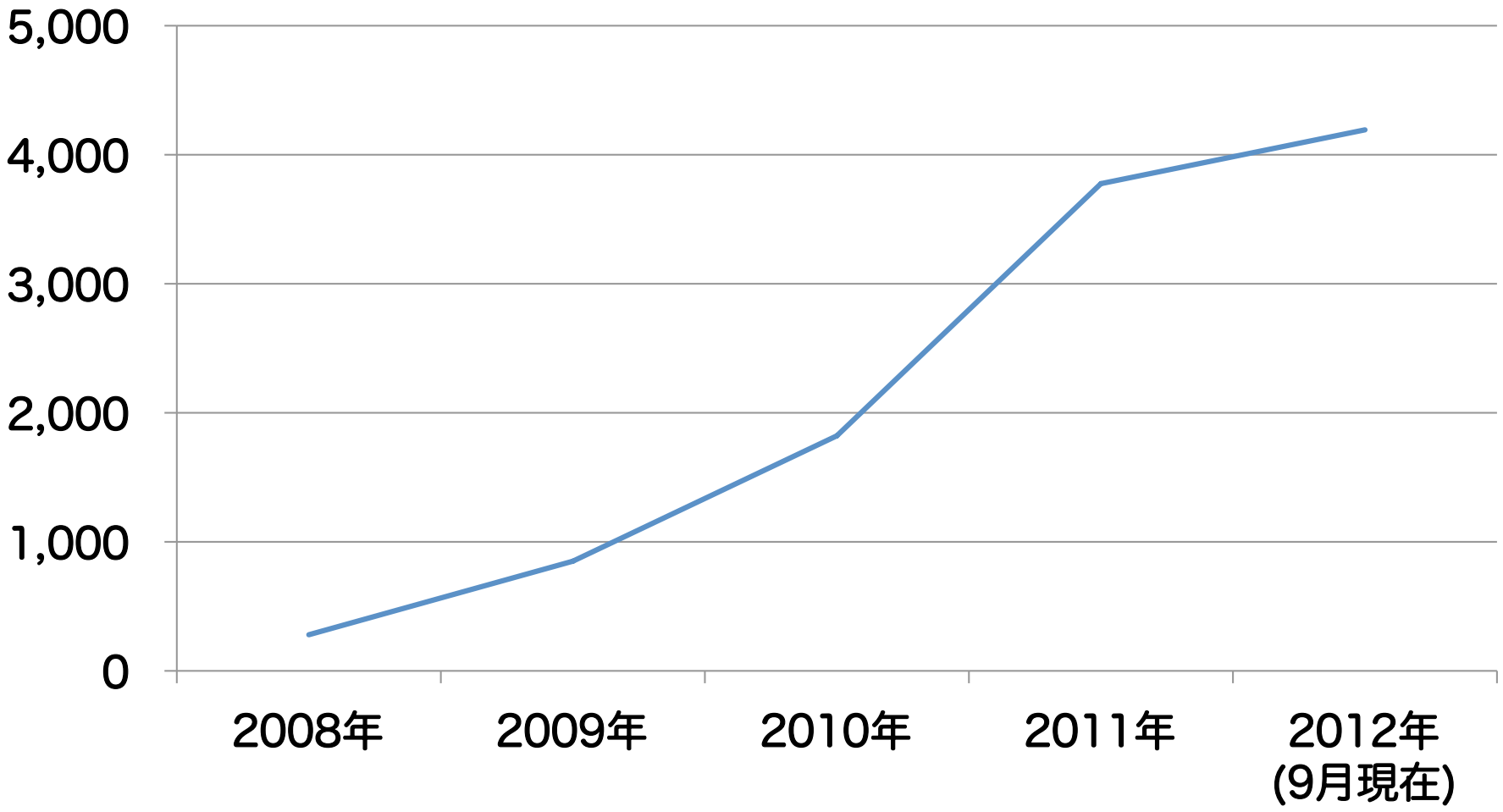
# 9．主な導入実績

各種チェーン店、公官庁を中心に200社以上にご採用いただいています

| 業種 | 導入時期 | 導入セグメント数 |
|---|---|---|
| 大手インテリアチェーン | 2009年 | 400 |
| 独立行政法人 | 2008年 | 180 |
| CD/DVDレンタルチェーン | 2010年 | 150 |
| 公官庁 | 2010年 | 140 |
| 教育委員会 | 2012年 | 100 |
| 公官庁 | 2011年 | 60 |
| 教育委員会 | 2011年 | 60 |
| 自治体 | 2009年 | 60 |
| 大手メーカー | 2011年 | 50 |
| 大手メーカー | 2009年 | 50 |

# １０．累計出荷実績

約4,000台以上の出荷実績があり、毎年シェアを伸ばしています



# １１．他社製品との比較

※2011年現在

| 項目 | | S社製品 | IntraGuardian2 |
|---|---|---|---|
| 提供形態 | | アプライアンス | アプライアンス |
| 管理マネージャ | | 必須（有償） | 任意（無償） |
| 認証方式 | ベース技術 | ARP認証 | ARP認証 |
| | MACアドレスのみ | ○ | ○ |
| | MACアドレス＋IPアドレス | △（検知のみ） | ○ |
| しきい値 | 対応ネットワーク | クラスB相当（/16）まで ※推定 | クラスB相当（/16）まで |
| | １管理マネージャあたりの最大センサー数 | 500 | 512 |
| | １管理マネージャあたりの最大MACアドレス数 | 30,000 | システム上の制限は無し |
| | １グループあたりの最大MACアドレス数 | 30,000 | システム上の制限は無し |
| | １センサーあたりの最大MACアドレス数 | 3,000 | 10,000（管理マネージャを利用する場合） |
| 動作モード | 検知 | ○ | ○ |
| | 排除 | ○ | ○ |
| | 保留 | ○ | ○ |
| 管理機能 | 利用申請機能 | ○ | × |
| | グループ管理 | ○ | ○ |
| | グループ毎の管理者設定 | ○ | ○ |
| | ファームウェア更新 | ○ | ○ |
| 履歴 | 不正接続 | ○ | ○ |
| | IPアドレス変更 | ○ | ○ |
| | セグメント移動 | ○ | ○ |
| | 機器名変更 | ○ | ○ |
| イベント通知 | メール通知 | ○ | ○ |
| | Syslog通知 | ○ | ○ |
| | SNMPトラップ | ○ | × |
| データ取得 | MAC | ○ | ○ |
| | ベンダー名 | ○ | ○ |
| | 機器名 | ○ | ○ |
| 外部入出力 | CSVインポート | ○ | ○ |
| | CSVエクスポート | ○ | ○ |
| その他 | VLAN対応モデル | ○（最大8VLAN） | ○（最大16VLAN） |